

教育広報

いわみざわ市の教育

…特集… 「シンボークラブ」って？

岩見沢共同調理所の給食の調理を委託します



～おいしい笹寿司ができますように～

栗沢小学校で6年生が笹寿司作り体験を行いました。先生は、栗沢マンマの会のみなさんをはじめとした地域の方々です。6年生のみなさんは思い思いの具を使って、自分だけの笹寿司を作っていました。

「レインボーくらぶ」って？

教育委員会では「子どもが輝く岩見沢の教育づくり」という大きなスローガンのもと、「すべての子どもが輝く」ことができるよう取り組んでいます。そこで、何らかの事情で学校に行けない状態にある子どもたちを対象に、平成6年度から「学校適応指導教室」を設置しました。その愛称が「レインボーくらぶ」です。

「レインボーくらぶ」では、一人ひとりの状況に合った学習支援や教育相談を通じて学校復帰を支援しています。今まで多くの子どもたちが学校に復帰したり、高校へ進学したりしていききました。教室はいつでも見学することができ、足を運んでいただけたら幸いです。悩みは抱え込まずに、ぜひご相談ください。

「レインボーくらぶ」では、一人ひとりの状況に合った学習支援や教育相談を通じて学校復帰を支援しています。今まで多くの子どもたちが学校に復帰したり、高校へ進学したりしていききました。教室はいつでも見学することができ、足を運んでいただけたら幸いです。悩みは抱え込まずに、ぜひご相談ください。



教室の様子

こんなことをやっています！

2名の指導員のもとで、子どもたちは小規模校と同じような生活をしています。通級の対象は市内の小中学生です。

●丁寧な学習支援

学校復帰を目指し、学習支援を重視しています。そのため、1日3〜4コマ、一人ひとりのペースに合わせて5教科（国・数・社・理・英）の学習をします。

●楽しい体験活動

指導員と子どもたちで調理実習や生け花、パークゴルフなどをします。昼休みは体育館で自由に軽スポーツなどができます。

●親身になった相談

子どもたちからは進路や学習、友人関係などについて、保護者の方からは子育てなどについてご相談を受けています。

問い合わせ・相談先

学校適応指導教室（レインボーくらぶ）

室長 佐藤 恵三

●住所

岩見沢市緑が丘2丁目34番地1

●受付日時

土日祝日を除く毎日

午前9時〜午後3時30分

●電話番号

31局4030



「レインボーくらぶ」は、教育研究所の中にあります。

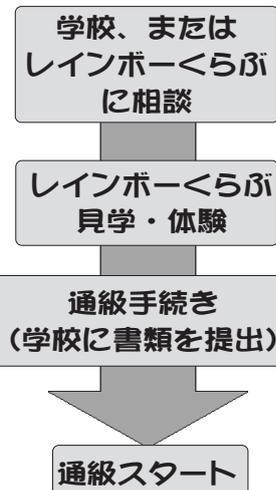


どうしたら通級できるの？

まずは学校か「レインボーくらぶ」にご相談ください。本人に通級の意思があれば誰でも通うことができます。

※「レインボーくらぶ」への通級は、学校において「出席扱い」となります。

通級までの流れ



給食の調理を委託します

教育委員会では、安全安心でおいしい給食を提供していくため、平成24年4月から岩見沢共同調理所における調理等の業務を、衛生管理や調理等に関して高い専門性や実務能力を有する民間事業者へ委託することとしました。

業務に対する意欲、高度な衛生管理体制及び確実な実施体制等について優れた事業者に業務を委託するため、公募型プロポーザル方式により事業者を選定することとし、広く提案を募集しました。

委託事業者を選定するためプロポーザル審査委員会を設置し、応募のあった提案内容を審査した結果、総合評価点が最も高かった、「株式会社 東洋食品」を最優秀提案者として選定しました。

公募型プロポーザル方式とは？

委託事業者を選定するときに、公募によりいくつかの事業者に企画を提案してもらい、その中から、価格の安さだけではなく、内容の優れた提案をした事業者を選定する方法。

審査委員会での評価の主なポイントは、次のとおりです。

- 調理・洗浄等に関する衛生管理体制や食中毒等の未然防止対策及び衛生教育などの危機管理体制について、取り組み内容が充実している。
- 従事職員の人材育成計画が充実しており、かつ、多くの受託実績から豊富なノウハウを備えており、安全安心な給食の提供について強い意識を持っている。
- 統括責任者を含め高い専門性や実務能力を有している。また、資格を有する正社員の配置が最も多く、実務経験も指定要件を上回っており、優秀な人材の確保が期待できる。



なお、献立作成や食材購入などは、業務委託せず、これまでと同様に学校給食課が行います。

また、北村・栗沢の両共同調理所は、委託せず、現行の体制で調理を行います。

家でできる簡単給食ししぴ♪

「カレーポトフ」(12月の給食より)

材料 (4人分)
 鶏もも肉…80g(2cm角) 玉ねぎ…中1個 人参…1/3本
 セロリ…10cm程度 ジャガ芋…2個 大根…1/4本

【調味料】

小麦粉(キタノカオリ) …大さじ1
 無添加コンソメ(またはコンソメ) …小さじ2
 米サラダ油 …大さじ1/2 カレー粉 …小さじ1
 チキンスープ…カップ2杯 塩・こしょう…少々

※作り方※

- ① 玉ねぎ、人参、大根、じゃが芋は、乱切りにする。
※大根は下ゆでをするとよりおいしく仕上がります。
- ② セロリは薄いスライスにする。
- ③ 鍋にチキンスープ、セロリを入れて煮る。
- ④ 鶏もも肉、人参、玉ねぎ、大根の順に入れてコトコト煮る。
- ⑤ フライパンに米サラダ油、小麦粉(キタノカオリ)、カレー粉を入れて中火で焦がさないように炒める。→これがカレールーに!
- ⑥ ④に⑤、無添加コンソメ、塩・こしょうを入れてしっかり煮えたらできあがり。



カレーポトフ



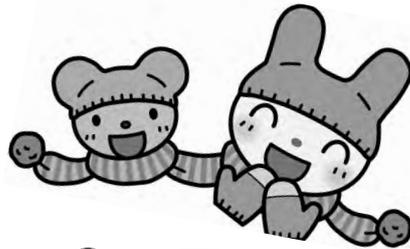
岩見沢産の小麦粉「キタノカオリ」パンや麺にも使っています!

スパイシーな味がお好みの場合は、オールスパイスなどを加えるとよいです。また、ルーの分量を変えるとお好みのとろみになります。給食では、スープに近い感じのとろみの仕上がりになります!

ひとくちメモ

岩見沢産の小麦粉「キタノカオリ」を使って優しい味のカレールーを作りました。カレー粉のみで味付けをするよりも小麦の甘さがほどよく出て、幅広い年代に喜ばれるポトフです。フライパンで作るのがめんどろな時は、電子レンジを活用して簡単に短時間でルーをつくることもできます。香辛料を増やすとスープカレーにもなります。体がポカポカに温まる1品です。ぜひお試しください!

育活動 学校自慢



地域の教育力を活用して

第一小学校

本校の校区には、教員OBからなる鉄北地区地域教育研究センターという組織があり、年間、その組織と連携した活動がいくつもあります。

その一つに、放課後・長期休業中の学習支援があります。以前は道教委の事業として実施していましたが、2年前からは市の学校活動支援事業として実施しています。年間40回、月・水・金曜日を利用して行われています。



(放課後学習)

今年度は、14時30分～15時30分に校舎内の空き教室を利用して、希望した100名以上の児童に対し教員OBの丁寧な指導の下、実施しています。自分のレベルに合わせて、主に学校側が用意した漢字と計算のプリントに、自分から進んで取り組むようにしています。



(算数科のTT指導)

その他の活動としては、実際の授業でのTT指導としても支援を頂いています。また、3年に一度フォーラムを開催し、地域全体で子どもを育てていく協議会も行っています。

みんなで協力!

「楽しい学校づくり」

日の出小学校

私たち日の出小学校では、「おがわ運動」と「ありがとう運動」に取り組んでいます。「おがわ運動」とは、児童会長の名前の文字をとって「おうえん」「ガッツ」「わらい」あふれる学校を目指す運動です。「ありがとう運動」とは、みんなに感謝の気持ちをもってもらう運動です。

この運動を実現させるために、児童会書記局では、学年遊びを行っています。学年ごとに書記局が企画した遊びをしてもらいます。約束は、「自分のクラスを応援する」「あきらめないでがんばる」「楽しく遊ぶ」「応援してくれた人にお礼を言う」の4つです。また、他の委員会でもいろいろな集会を企画しているところです。

- ―― 執筆 児童会書記局 ―――
- | | | |
|------|-------|-------|
| 児童会長 | 小川 玲旺 | 河波 里奈 |
| 副会長 | 高橋 真歩 | 藤原 香夏 |
| 書記 | 大潤 優奈 | |



特色ある教育



市内26の小・中学校・市立高校を順に紹介していきます。

挨拶とボランティアで

深まる地域との絆

東光中学校

東光中学校は、今年度で開校65年目を迎えます。生徒は3年前の校舎改築を契機に、先輩達の築いた歴史に新たな伝統や校風を吹き込もうと積極的に生徒会活動を展開しています。

まずは挨拶運動です。「朝の挨拶運動」は校内外に浸透し、毎日を爽やかな気分ですタートしていきます。元気で朗らかな挨拶は、来校者や地域の方々からも高く評価されています。

ボランティア活動にも力を入れています。震災直後には、生徒会執行部の呼びかけにより全校生徒で千羽鶴と応援メッセージを作り、東北の中学校へ送り届けました。また、「戸外清掃」「クリーン・グリーン作戦」「花壇整備」「除雪ボランティア」等にも毎年沢山の生徒が参加し、気持ちのいい汗を流しながら地域の方々との交流を図っています。これからも地域の一員として東光中生徒のたくましさや優しさを色々な場面で発揮し、地域との絆を深めていきたいと思えます。



(朝の挨拶運動)



(千羽鶴贈呈)

さらに開かれた

市立高校を目指して

緑陵高校

地域社会に開かれ信頼される学校づくりの一環として、緑陵高校では様々な取り組みを行っています。

○「授業公開」と「文化発表会」

今まで1日だった「授業公開」を今年度は1週間にわたり実施し、日常の生徒の文化活動を展示、発表する「文化発表会」は11月1日の茶道部の呈茶から18日の吹奏楽部の発表会まで実施しました。多くの市民の皆様に来ていただきたく、広くご案内させていただきました。渡辺市長や大橋教育委員長、武蔵教育委員などにもご来校いただきました。

○市長との懇談会

市民の代表である渡辺市長と生徒の懇談会(移動市長室)が11月25日に行われました。生徒から「ゴミの問題」や「地元で就職したいが就職先が少ない」などの質問や要望があげられ、市長から細かく丁寧な回答をいただきました。さらに、市長は次代を担う若者への熱い思いを語り、特に高校生の若い力と斬新なアイディアを岩見沢市の新しい街づくりに活かすために、今以上に積極的に市のイベントなどに参加してほしいとお話をされました。



市P連

の活動

11月25日(金)、北海道グリーンランドホテルサンプラザにおいて、190名近い市内幼小中のPTA役員・教職員の参加をいただき、本年度の市P連教育懇談会を開催しました。

本会は市P連の中でも教育環境委員会が担当し、今年度は「今こそ見せよう大人としての姿勢」子ども達の心をはぐくみ明るく元気に育てるために」のテーマのもと、2部形式の内容で実施しました。

開催趣旨として、「子どもの夢（未来）を応援するのは誰ですか？」を掲げました。子どもの夢（未来）を応援するのはもちろん私たち大人です。



しかし、いとも簡単に物が手に入る時代、人と人との関わりが薄れ、「自分さえよければ」「他の人はどうでもいい」、そんな意識の広がりを感じられます。次の時代を担

う子どもたちの心をはぐくみ明るく元気に育てるためにどう接していけばよいのか。PTAとして、親として、地域の大人として、何をすべきなのかを真剣に考える機会としました。

まず第1部では、7月に開催した研究大会のおさらいを行いました。プレゼンテーション形式で大会の内容とアンケートの結果報告をしました。

第2部では基調講演を行いました。演題を『子ども達の心をはぐくみ明るく元気に育てるために』として、臨床心理士、さらにはNPO法人子どもサポートセンター「いま、ここ」の代表であり、現在、市のスクールカウンセラーとして市内の学校でカウンセリングを行っている蝦名美穂氏に講演をしていただきました。



臨床心理士の仕事とは何か。また、実際に学校現場ではどのような形でカウンセリングが行われているのかなど、スクールカウンセラー活用についての基本的な内容が話されました。

臨床心理士やスクールカウンセラーという言葉は見聞きしたことはあっても、実際にどのようなことをしているのかまで理解している人は少なかつたようです。その意

味から、今回の講演では貴重な話を聞くことができたのではないかと思いました。教育環境の原点は、まさに子どもの幸せを願う大人の強い意志に託されていると考えます。岩見沢市という『まち』が子どもたちにとって『誇れるふるさと』『愛すべきふるさと』となるよう、市P連はこれからも子どもたちのために活動していきたいと考えています。

今年度の主な行事報告

- 【4月】市P連総会
- 【7月】市P連研究大会
- 【8月】南空知P連研究大会（南幌）
- 【10月】全道P連研究大会（札幌）南空知P連母親研修会（長沼）
- 【11月】市P連母親研修会市P連教育懇談会

〈問い合わせ先〉

岩見沢市PTA連合会事務局
事務局長 岩田 克範
(第一小学校 教頭)

TEL 22局0360
FAX 22局5493

ソフトボール協会の現況 職場の和を深めるソフトボール

岩見沢ソフトボール協会

岩見沢ソフトボール協会は、昭和60年5月にソフトボール公認審判員の資格を持っていて有志が集まり発足しました。「南空知協会の下部組織として、ソフトボール愛好者と市民及びソフトボール競

技団体の統一の機関として普及発展を図り、市民の健康増進と親睦を深めること」を目的としています。

現在、審判資格を有する者は協会役員・会員合わせて21名おり、登録されたチームは高校女子2校、中学女子2校となっています。一般チームは、公式のチーム登録はせず市内大会のみの参加となっています。

2008年の北京オリンピックで、上野投手の素晴らしい投球もあり日本チームが優勝し、子どもたちが憧れてクラブ活動への参加が増加すると願っていたのですが、逆に減少の傾向が進みました。協会の直接



事業として、一般男子・一般女子・男女混合の市民ソフトボール大会が実施されてきましたが、女子の大会は参加チームが



なくなり中止となりました。現在、一般男子の大会、秋の男女混合の大会は参加希望チームが増加傾向がみられます。女子の大会復活を目指し、今年度、第一回と名づけ女子ソフトボール大会を計画し、中学2校、高校2校、一般1チームが参加しました。一般チームの相手には高校生などの協力を得て実施し、来年度への足がかりとなったと思います。

全道規模の大会は南空知協会が主管することとなるので直接担当することはありませんが、一昨年度あ者の大会の運営を依頼され、協会役員・審判員力を合わせ実施し出場者の方々に感謝されました。我々も、彼らの誠実さに感激しながらお手伝いさせていただきました。専用球場があればと思いつつ、ソフトボール愛好者が増えることを願っているところです。

芸術と素敵な出会いを…

岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館

絵画ホールは平成2年、旧岩見沢警察署(昭和7年建築)を歴史的文化遺産として保存するとともに、松島正幸の絵画を常設展示し、本市の芸術文化を振興するための文化施設として開館しました。

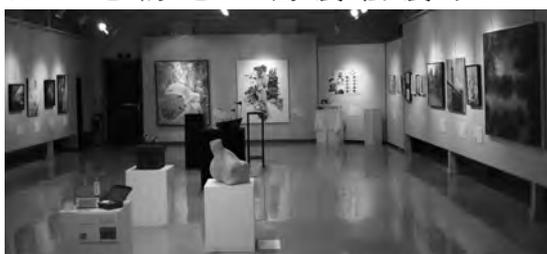
市中心部の閑静な環境にあり、美術を愛好する市民をはじめ市内小中学校や幼稚園、市外・道外からも多くの人々が訪れます。

現在、松島正幸の220点を超える油絵や岩見沢ゆかりの作家の作品などを中心に210点余、合計430点余を収蔵しています。

1 展示情報

(1) 常設展示室：

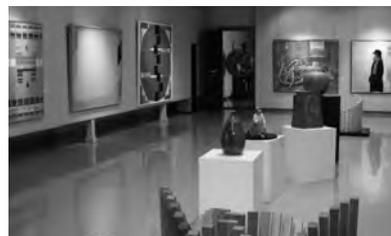
重厚感のあるドアを開け1階展示室に入ると松島正幸の常設展示室です。松島正幸が道内外、ヨーロッパ等旅し描いた、詩情豊かな油絵を多数展示しています。季節等に



応じ適宜作品の展示替えをしています。

(2) 企画展示室：

歴史を刻む階段を上った2階は企画展示室です。



・企画展く道内外の公募展や地域の文化活動などで幅広く活躍をしている作家たちを中心にした展覧会です。平成23年度は、「道展岩見沢作家展」、「女流画家展」、「明日への創造く北海道教育大学岩見沢校美術コース展」を開催しました。1月から「岩見沢市在住作家展」を開催します。

・収蔵作品展く収蔵作品430点余の中から、「松島正幸く港のある風景展」、「木村多伎子版画作品展」、「絵画ホールの名品展」を開催しました。

(3) ロビー作品展：市内小中学校の児童生徒作品を中心に、玄関ロビーで展示を行っています。

2 「絵と音の世界」絵画ホールコンサートくクラシックギターや木管五重奏、オカリナなどの演奏会を年間5回開催しています。3月10日(土)に「オカリナのひと時」を開催します。

指導室から

「先生！今日の授業 おもしろかった！」

授業後に子どもが何気なく言ったこの一言が、とてもうれしいものです。もちろん、「おもしろい」だけではなく、『わかる・できる』ことが大切です。もっとも、こちらが計画していた通りに授業がすすむことはなかなかないのですが・・・。

「教師は、授業で勝負！」
先輩教諭に何度も聞かされた言葉です。

岩見沢市は教育行政方針の中で「わかる・できる授業」づくりを掲げています。

先生方は日々研究・努力し、毎時間丁寧な、そして熱心な授業を展開しています。その授業をすすめる上で大切なことが、事前の学習準備である教材研究です。



- 本時間のねらいを達成するための適切な問題（課題）となっているか？
- 子どもの学習意欲をかきたてるような問題提示となっているか？
- 子どもの思考を揺さぶるような発問となっているか？
- 子どもの考えや思いを引き出すにはどのような方法がよいか？
- 子どもにとって理解しやすい（わかりやすい）板書となっているか？

これらはほんの一例であり、教科はもちろん毎時間の授業ごとにねらいや子どもに身に付けさせたい力が異なるため、教材研究も実に多様なものとなります。1つの授業（小学校45分・中学校50分）の準備に、その何倍もの時間を教材研究として費やすことも少なくありません。

各学校では、家庭学習のあり方についてのリーフレットやプリントを配ったり、懇談会の時にお話するなどして、子どもたちの学力向上にむけて保護者の皆さまにもご協力をお願いしています。どうぞご家庭においても学校と連携しながら同じ視点で子どもをみつめ、育てていくことができるようお願いいたします。

☆のびのび子育てを応援します☆
つと情報
ちよみ
三

いわみざわ

子育て支援センター

いわみざわ子育て支援センターでは、子育てを応援するため、子育て相談や様々なイベント情報、遊び場や子どもを預かってくれる施設の情報などを提供しています。

子育てに困ったときは、いわみざわ子育て支援センターにご連絡ください。また、市教委HPにも子育て支援センターについての情報がありますので是非ご覧ください。

◆◆◆教育委員会 移転のお知らせ◆◆◆

4月から教育委員会事務局が移転します。
移転先は、であえーる岩見沢（4条西3丁目1番地）3階です。
※生涯学習振興課（北村支所内）と子ども課保育係（市役所本庁）については現在どおりです。
詳細については、市広報や市教委HPなどでお知らせいたします。

教育広報のWEB版でカラー写真もご覧いただけます！
市教委HPのトップページにある、このロゴをクリックしてご覧ください。

ここをクリック！
教育の森
いわみざわ市の教育

＝ご意見・ご要望をおよせください＝
＜担当＞

岩見沢市教育委員会学校教育課情報企画係
〒068-8686

岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号

☎ 0126-23-4111（内線416）

FAX 0126-25-2995

メール ejyouhou@i-hamanasu.jp

子育ての耳寄り情報 **募集中!!**

子育て中のお母さんとお父さんを応援するため、子育てに関するさまざまな情報を収集しています。子育てに関する耳寄りの情報があれば、是非ご連絡ください。

みなさんからの情報提供をお待ちしております。【連絡先】☎ 22-3337